

科目名	仏教学概論 I					単位	2.0
担当教員	福田 琢						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	5101

●授業のテーマ
仏教学の基礎

●到達目標
仏教の基本的考え方と、主要な仏教用語の意味を学び、仏教を専門的に学ぶための基礎知識を身につける。

●学習内容(授業概要)
釈尊の仏教・部派仏教・大乘仏教の興起までを紹介する。

●学習内容(授業計画)
原始仏教から大乘仏教へ

1. はじめに
2. 釈尊の仏教
3. 縁起の思想
4. 四諦
5. 八正道
6. 出家と在家
7. 阿羅漢の仏教
8. 経典の成立
9. 教団の分裂
10. 大乘仏教とは
11. 仏塔と菩薩
12. 仏陀観の変遷
13. 多仏思想の展開
14. 六波羅蜜
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容
授業の関連項目を事前に調べ、必ず予習しておくこと。講義内容については事後に必ずノートを整理事ること。

●成績評価方法・基準
受講態度5割、授業中の小テスト(もしくは課題レポート) および課題の達成状況5割。

●テキスト(必携)
《No.1.》書籍名：はじめての仏教—その成立と発展(中公文庫)、著者名：ひろさちや、出版社：中央公論社、販売先：株式会社 Do

●参考文献／その他
特になし

●履修上の注意

出席が最も重要。テキストは必ず授業に持参すること。小テストの実施については授業中に指示するので注意。